# . 研究成果の刊行・発表に関する一覧表

### 研究成果の刊行・発表に関する一覧

## 1. 論文

1 )Mohammad Sofiqur Rahman, Naoko Yoshida, Hirohito Tsuboi, Naoki Tomizu, Jamie Endo, Onishi Miyu, Yoshio Akimoto and Kazuko Kimura, The health consequences of falsified medicines- A study of the published literature, Tropical Medicine and International Health, 2018 Dec;23(12):1294-1303, doi:10.1111/tmi.13161

# 2.プロシーディング、学会報告、

- 1) 奥村順子, 井上理咲子, 木村和子, 富永俊義, 明石秀親, UHC 実現に向けた医薬品に関する諸問題, Journal of International Health, Vol.34 No.1, 35-43, March 20.2019
- 2) 木村和子、 医薬品流通の安全を目指して、 第13回日本安全学教育研究会、2018年8月19日

#### 3.総説 その他

1) 木村和子, 吉田直子, 偽造医薬品問題をめぐって, 日本病院薬剤師会雑誌, 54(2), 145-150, 2018 年

# 4.国際学会、国際会議

- 1 ) Hirohito Tsuboi, Assoc. Prof. Ph. D. Kanazawa Univ., Falsified home HIV test kits obtained over the Internet, GERMAN AND JAPANESE PERSPECTIVES ON GLOBAL SUBSTANDARD & FALSIFIED, 28 March 2019, Kanazawa Univ.
- 2 ) Mohammad Sofiqur Rahman, Ph. D. Kanazawa Univ. /Univ.Asia Pacific Quality of omeprazol in Southeast Asia and their subsequent comparison, GERMAN AND JAPANESE PERSPECTIVES ON GLOBAL SUBSTANDARD & FALSIFIED, 28 March 2019, Kanazawa Univ.
- 3 ) Naoko Yoshida, Assist. Prof. Ph. D. Kanazawa Univ.Development of the method for detecting falsified medicines Kazuko KIMURA, Perspectives of Substandard and Falsified Medicines in Asia, GERMAN AND JAPANESE PERSPECTIVES ON GLOBAL SUBSTANDARD & FALSIFIED, 28 March 2019, Kanazawa Univ.
- 4 ) Kazuko Kimura, Prof. Ph. D. Kanazawa Univ., Perspectives of Substandard and Falsified Medicines in Asia, GERMAN AND JAPANESE PERSPECTIVES ON GLOBAL SUBSTANDARD & FALSIFIED, 28 March 2019, Kanazawa Univ.
- 5 ) Mohammad Sofiqur Rahman, The Health Consequences of Falsified Medicines: A Study of the Published Literature, MEDICINE QUALITY & PUBLIC HEALTH, Oxford, 24-28 September 2018
- 6) Keiko Maekawa, Megumi Sakai, Nanako Fukuda, Chisato Takahashi, Chisana Uwatoko, Naoko Yoshida, Kazuko Kimura, Tsuyoshi Tanimoto, Quantification of Gentamicin by hydrophilic interaction chromatography with tandem mass spectrometry, MEDICINE QUALITY & PUBLIC HEALTH, Oxford, 24-28 September 2018

## 5.シンポジウム・講演

- 1)木村和子 不良薬、偽造薬の撲滅に向けて、新時代の医薬品リスクマネジメント~新たなハザードに対して~日本薬学会第 139 年会(千葉) 一般シンポジウム 2019 年 3 月 23 日ホテルニューオータニ幕張
- 2) 吉田直子 偽造医薬品の防止対策、日本薬学会第 139 年会(千葉) 一般シンポジウム 2019 年 3 月 21 日ホテルニューオータニ幕張
- 3) 秋本義雄 医薬品安全神話の崩壊の影響と医薬品の適正流通基準 (GDP) の必要性 第148回医薬品包装懇話会、2019年2月22日、公益社団法人日本包装技術協会 東京
- 4)木村和子 GDP ガイドライン国際動向と日本の実施状況調査結果 厚生労働行政推進調査事業 成果報告会 「GMP、QMS 及び GCTP のガイドラインの国際整合化に関する研究」分担研究 「医薬品流通にかかるガイドラインの国際整合性に関する研究」(GDP 研究班) 平成 31 年 1 月 18 日 きゅりあん
- 5)木村和子 偽造薬とGDP 茨城県医薬工業会 GMP 関連研修 平成30年11月19日茨城県市町村会館
- 6) 木村和子 医薬品が狙われている 北星会(森仁美)平成30年11月17日 日本橋三越本店
- 7)秋本義雄 医薬品流通と偽造問題, 創包工学研究会 第72回講演会、2018年9月19日フォーラムミカサ エコ(東京都)
- 8) 医薬品流通の安全を目指して 日本安全学教育研究会 平成 30 年 8 月 17 日 金沢大学医学部 記念館
- 9)木村和子 偽造医薬品の現状、 世界の偽造医薬品規制 石川県薬剤師会 平成30年8月5日 石川県地場産業センター
- 10) 木村和子 Global Medical Product Quality and Supply Chain Security JICWELS/JICA 2018 7 20 東京
- 11)木村和子 流通医薬品を守る 日本医薬品卸勤務薬剤師会 愛知県支部 名古屋 アイリス 愛知 平成 30 年 7 月 11 日
- 12)木村 和子、偽造医薬品問題解決への道、国立国際医療センター 国際協力局セミナー、平成 30年6月25日、東京

#### 6. 国内学会発表

- 1) Zhu Shu、吉田直子、眞田智子、木村和子、坪井宏仁、インターネットを介して個人輸入した ED 治療薬の偽造医薬品鑑別における超小型ラマン分光モジュールの有用性の評価、日本薬学 会 第 139 年会、2019 年 3 月 21 日、千葉
- 2)高島苑子、吉田直子、木村和子、坪井宏仁、注射液剤の偽造医薬品鑑別における蛍光 指紋分析 の有用性の評価、日本薬学会 第139年会、2019年3月21日、千葉
- 3) 眞田智子、吉田直子、木村和子、坪井宏仁、外観観察による偽造医薬品検出法の検討、日本薬 学会 第 139 年会、2019 年 3 月 21 日、千葉
- 4) Zhu Shu、吉田直子、坪井宏仁、松下 良、木村和子、個人輸入メトホルミン製剤の品質実態調査、第28回日本医療薬学会年会 2018年11月23日 神戸